

事業名		下関北九州道路の整備促進					
事業内容		<p>下関北九州道路は、関門地域の一体的な発展を図るとともに、災害時のライフラインを確保し、将来の交通需要に対応するなど、多様な効果を及ぼす重要な道路である。</p> <p>関係県市である2県2市（山口県、福岡県、北九州市、下関市）及び九州・中国の経済界で一体となって、早期実現に向けた取組を進める。</p>					
効果		<ul style="list-style-type: none"> <li>・下関市・北九州市間の交通混雑が緩和</li> <li>・両市間の所要時間の大幅短縮</li> <li>・観光圏域や生活圏域の拡大</li> </ul>					
事業費（千円）		H28	H29	H30	H31	H32	備考
		3,000	3,000	3,000	-----	----->	
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。					
	連携市町	—					
費用負担（基本方針）		・北九州市が負担する。					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）		目標値（達成年度）			
	早期実現のための要望活動を共同で毎年度実施	1回（平成28年度）		1回（平成32年度） ※毎年度実施			

### 【連携協約】

c 高等教育及び研究開発の環境整備

事業名		圏域の自動車産業の高度化を支える産業人材育成事業					
事業内容		<p>本圏域は日産自動車九州、日産車体九州、トヨタ自動車九州が立地するほか、福岡県内に立地する自動車関連企業のうち約6割（230社）が集積する地域である。</p> <p>これらの産業集積を支え、持続的成長を実現するため、北九州産業学術推進機構（FAIS）等の産業人材育成プラットフォーム（自動車技術センター、産業用ロボット導入支援センター、産業人材育成フォーラム等）を活用する。</p>					
効果		<ul style="list-style-type: none"> <li>・圏域の自動車関連産業の高付加価値化</li> <li>・圏域への更なる自動車関連産業の集積</li> <li>・圏域での産業用ロボットの導入率向上</li> </ul>					
事業費（千円）		H28	H29	H30	H31	H32	備考
		35,000	35,505	36,100	-----	----->	
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。					
	連携市町	—					
費用負担（基本方針）		・北九州市が負担する。					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）		目標値（達成年度）			
	連携大学院輩出人材	115人（H27年度までの輩出数）		315人（H31年度までの輩出数）			

【連携協約】

d その他高次の都市機能の集積及び強化に係る取組

事業名	北九州空港の機能拡充・利用促進					連携市町
事業内容	北九州空港の機能拡充・利用促進を図るため、次の事項について、国に対し提案活動を実施する。 ・大型航空機でも安定して離着陸ができるよう滑走路の3,000m化の早期実現 ・早朝・深夜帯等における空港使用料等の軽減措置の拡大 ・MRJ飛行試験の実現に向けた必要な協力 など					全市町
効果	・大型貨物専用機や長大重量貨物を搭載できる輸送機の就航が可能となることによる航空貨物拠点化の推進 ・利用者増・新規路線の誘致による北九州空港の利用促進 ・MRJ飛行試験の実施により、今後の関連工程の誘致など航空機産業の集積推進					
事業費（千円）	H28	H29	H30	H31	H32	備考
	—	—	—	----->		
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。				
	連携市町	・本事業の推進に協力する。				
費用負担（基本方針）	—					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	空港利用者数 航空貨物取扱量	132万人（平成27年度） 7千t（平成27年度）			200万人（平成32年度） 30千t（平成32年度）	

事業名	北九州地方裁判所昇格期成会					連携市町
事業内容	福岡県地方裁判所小倉支部の本庁（北九州地方裁判所）昇格を目的に、「北九州地方裁判所昇格期成会」による国への要望活動や住民を対象とした講演会等を実施する。 ※「北九州地方裁判所昇格期成会」（平成11年設立） 福岡県弁護士会北九州部会、連携市町の首長・議長、商工会議所・商工会等の経済界等で構成。					北九州市、中間市、直方市、豊前市、行橋市、宮若市、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町、小竹町、鞍手町、荻田町、みやこ町、築上町、上毛町
効果	・行政事件や簡易裁判所の上訴事件などが取り扱えるようになることによる圏域の住民の利便性向上					
事業費（千円）	H28	H29	H30	H31	H32	備考
	—	350	350	----->		期成会負担金
役割分担	北九州市	・北九州市長が会長を務め、期成会を代表し、会務を総括する。 ・北九州市議会議長が理事を務め、他の理事とともに期成会の運営にあたる。				
	連携市町	・副会長、理事、監事を務める。				
費用負担（基本方針）	・北九州市及び連携市町が適切に負担する。					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	本庁昇格へ向けた要望活動	1回（平成28年度）			1回（平成32年度） ※毎年度実施	

### 3 生活関連機能サービスの向上に係る取組

#### A 生活機能の強化に係る政策分野

【連携協約】						
a 地域医療						

事業名	二次医療圏域における在宅医療介護連携推進事業					連携市町
事業内容	地域包括ケアシステムの構築に向けて、在宅医療・介護の連携推進にかかる二次医療圏内等の関係市町による広域連携が必要な事項について検討し、連携強化を図る。					北九州市、直方市、中間市、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町、荻田町
効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北九州医療圏域における、自治体間の垣根を越えたスムーズな在宅医療・介護サービスの連携</li> <li>・住民の利便性の向上</li> </ul>					
事業費（千円）	H28	H29	H30	H31	H32	備考
	—	303	107	-----	----->	
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。				
	連携市町	・本事業を推進する。				
費用負担（基本方針）	・事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）		目標値（達成年度）		
	連携市町数	0市町（平成28年12月）		7市町（平成32年度）		

【連携協約】						
b 介護						


事業名	ケアマネジメント支援事業					連携市町
事業内容	連携市町の高齢者支援のネットワークをつなぐことを目的として、各区統括支援センターで開催している研修会や近隣市町で開催されている研修会に、自治体の枠を超えてケアマネジャーが参加できるよう、互いの自治体で情報交換するとともに広報を行う。					北九州市、直方市、行橋市、中間市、芦屋町、水巻町、荻田町、みやこ町
効果	・ケアマネジャー間の連携を通じての、高齢者支援のネットワークづくりの推進					
事業費（千円）	H28	H29	H30	H31	H32	備考
	5,038	5,038	5,038	-----	----->	
役割分担	北九州市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業の企画・運営等を行なう。</li> <li>・必要に応じて、連携市町への情報提供を行う。</li> </ul>				
	連携市町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業の推進に協力する。</li> <li>・本事業の広報・周知に協力する。</li> </ul>				
費用負担（基本方針）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原則として北九州市が負担する。</li> <li>・事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。</li> </ul>					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）		目標値（達成年度）		
	連携市町数	7市町9市町（平成29年度）		16市町（平成32年度）		

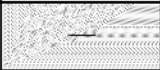
【連携協約】

c 福祉

事業名	保育所等の広域入所					連携市町
事業内容	保護者の勤務状況など、やむを得ない理由により、居住地の市町以外の保育所等の利用が必要な場合に、当該市町間で協議を行い、相互受け入れを行う。					全市町
効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利便性の向上</li> <li>・児童福祉の向上</li> </ul>					
事業費（千円）	H28	H29	H30	H31	H32	備考
	—	—	→	→	→	
役割分担	北九州市	・市内児童の利用状況を踏まえ、相互受入に協力する。				
	連携市町	・各自治体内児童の利用状況を踏まえ、相互受入に協力する。				
費用負担（基本方針）	・費用は児童の居住地の市町が負担する。					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	実施市町数	9市町（平成28年4月）			9市町（平成32年度）	

事業名	子育て支援センターの広域利用					連携市町
事業内容	子育て支援拠点施設の広域利用を推進する。 （施設名） <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てふれあい交流プラザ</li> <li>・子どもの館</li> <li>・親子ふれあいルーム</li> </ul>					全市町
効果	・圏域内の子育て支援の充実					
事業費（千円）	H28	H29	H30	H31	H32	備考
	—	—	→	→	→	
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。				
	連携市町	・本事業の推進に協力する。				
費用負担（基本方針）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原則として北九州市が負担する。</li> <li>・事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。</li> </ul>					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	来館者数	①子どもの館 818,267人 ②子育てふれあい交流プラザ 442,415人 （平成27年度）			①子どもの館 818,267人 ②子育てふれあい交流プラザ 442,415人 （平成31年度） ※増加を目指す	

事業名	北九州市立母子・父子福祉センターの広域利用					連携市町
事業内容	ひとり親家庭に対し、各種の相談に応じるとともに、生活指導などひとり親家庭の福祉のための便宜を総合的に供与する。					全市町
効果	・圏域内のひとり親家庭への支援の充実					
事業費（千円）	H28	H29	H30	H31	H32	備考
	—	—		----->	----->	
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。				
	連携市町	・本事業の推進に協力する。				
費用負担（基本方針）	・原則として北九州市が負担する。 ・事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）		目標値（達成年度）		
	延べ利用者数	10,015人（平成27年度）		10,015人（平成31年度） ※増加を目指す		

事業名	赤ちゃんの駅事業					連携市町
事業内容	外出中に授乳やオムツ替えなどで立ち寄ることができるような施設を「赤ちゃんの駅」として登録する制度の圏域への展開について検討する。					全市町
効果	・圏域間の子育て支援の充実					
事業費（千円）	H28	H29	H30	H31	H32	備考
	—	—		----->	----->	
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。 ・住民への広報・周知を行う。				
	連携市町	・本事業を推進する。 ・住民への広報・周知に協力する。				
費用負担（基本方針）	・費用は、登録施設を所管する各市町が負担する。					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）		目標値（達成年度）		
	本市発祥の赤ちゃんの駅シンボルマーク使用自治体数	7自治体（平成27年度）		7自治体（平成32年度） ※増加を目指す		

事業名	<b>新規</b>	青少年の健全育成（若者の自立支援）	連携市町									
事業内容	ニートやひきこもり、他者とのコミュニケーションが苦手な子など、社会生活を営むうえで様々な課題や困難を抱えている子ども・若者を対象に、自立と社会参加に向けた総合的なサポートを行うもの。 ・子ども・若者応援センター「YELL」の広域利用 ・ユースアドバイザー養成講習会の開催		全市町									
効果	・圏域内の若者支援の充実（元気な若者の増加） ・若者支援を行う人材の育成											
事業費（千円）	H28		H29		H30		H31		H32		備考	
	—		—		26,096		-----		----->			
役割分担	北九州市		・本事業を推進する。 ・住民への広報・周知を行う。									
	連携市町		・本事業の推進に協力する。 ・住民への広報・周知を行う。									
費用負担（基本方針）		・原則として北九州市が負担する。 ・事業費の発生が見込まれる時は、連携市町村と協議し決定する。										
重要業績評価指数（KPI）	指標		現状値（調査時点）				目標値（達成年度）					
	相談件数		2,435件（平成28年度）				毎年度2,500件					

【連携協約】

d 教育、文化及びスポーツ

事業名	公共図書館連携事業		連携市町									
事業内容	連携市町の公共図書館の利用（貸出、返却等）について連携の充実を図る。		北九州市、直方市、中間市、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町、小竹町、鞍手町、宮若市、行橋市、豊前市、みやこ町、築上町、上毛町									
効果	・住民の利便性の向上											
事業費（千円）	H28		H29		H30		H31		H32		備考	
	—		—		—		-----		----->			
役割分担	北九州市		・本事業を推進する。 ・住民への広報・周知を行う。									
	連携市町		・本事業の推進に協力する。 ・住民への広報・周知に協力する。									
費用負担（基本方針）		・事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。										
重要業績評価指数（KPI）	指標		現状値（調査時点）				目標値（達成年度）					
	広域連携貸出冊数		583,295冊（平成29年3月31日現在） 601,420冊（平成28年3月31日現在）				607,220冊（平成32年度）					